

HAND in HAND 05

東久留米市内社会福祉法人連絡会広報紙

みんなをつなぐ広報紙

September 2023

ともに踏み出す、初めの一步



園盛会 多摩の里けやき園
施設長 金井島 里絵さん



「これまでの取り組みによって、弥生地区はご近所同士が気軽に挨拶できる地域に変わった」、「地域の事業所は、少しでも良いので住民と関わって欲しい」

インタビューは社協地域福祉
コーディネーターの天野さん

報告

『多摩の里けやき園と弥生地区住民による取り組み』

去る6月30日（金）、第8回総会終了後、本市弥生地区における地域共生社会づくりの実践報告を行いました。初めに、多摩の里けやき園 金井島施設長からこれまでの経緯、法人としての住民との関わりや課題・効果等について、続いて住みよいまち弥生（弥生地区住民によるグループ）の山口さんと内田さん＝写真中央と右＝に活動前と現在の地域の変化等について伺いました。

住みよいまち弥生のこれまでと現在

きっかけは、平成27年に社協の地域福祉コーディネーターが同地区へ配置されたこと。けやき園を拠点に住民懇談会を重ね、弥生地区の強みや課題を出し合いました。住民、けやき園、社協の協働で交流イベントを開催するなど、顔の見える関係づくりに着手。その結果、令和元年度から住民による自主活動に向けた話し合いが始まり、翌年会則等を整備。「住みよいまち弥生」として継続的な取り組みを行ってきた。現在、作成した防災マップを手にまち歩きを実施するなど、精力的に活動中！

社協地域福祉コーディネーターの役割

- ・福祉施設と住民による住みよいまちづくりの橋渡し役
- ・地域に出向いて、制度の狭間にある個別の困りごとをキャッチ。地域住民と一緒に考え、取り組む役割

けやき園の関わり

- ・けやき園の強みを住民と共有
- ・地域の拠点として会場や備品を貸し出し
- ・イベント実施のノウハウ提供
- ・住民と共に考えて、動く

けやき園における効果

- ・サービス利用の有無に関係なく広く地域の方とつながれた
- ・地域住民と気軽に情報交換、共有等ができるようになった
- ・近隣の方々とご入居者との社会交流の場がもてた
- ・地域活動への関心が向上

分科会 発

このコーナーでは、3分科会それぞれの活動やその進捗状況等を紹介していきます。第1回は、事業検討分科会です！

～事業検討分科会の試行的取り組み～

『フードドライブ』活動に参加

三育ライフ 東京事業所（シャローム東久留米）我謝統括施設長に聞きました！

フードパントリー
第4回 ひよこ
食の支援

食料品を無料配布
予約申込は4月23日まで

一緒にとりこむ仲間も随時募集中！

5月4日(祝) 13時～15時
市民プラザホール (東久留米市後附)

（配布時間帯）
●予約あり⇒13時～14時 ○予約なし⇒14時～15時
朝顔コーナー・子ども遊びコーナーあり

当日配る食品などをあつめています
多くに喜ばれる食品
●乾物（米、うどん、パスタなどの乾麺、海苔など）
●食のストック（ゆでうどん、コーン、お茶などの調味料、乾麺、マルコメ、4）
●副食用日用品（洗濯洗剤、タオル、生活用洗剤など）

※当日配布期間が6月1日（祝）の予定です
※本活動は社会福祉協議会が主催する社会福祉協議会主催の活動です。社会福祉協議会が主催する活動です。社会福祉協議会が主催する活動です。

〒201-8501 東京都武蔵野市東久留米1-1-1
TEL: 0422-3221500

共催 東久留米フードパントリーひよこ実行委員会 / 東久留米市社会福祉協議会
協力 東久留米市 / おかえり/トドメ/たまたこ / 東野生活協同組合 / (株)セイウン / (株)三育ライフ

本連絡会の中で、市内の【食の支援】フードパントリーの活動について情報提供があり、市民から提供される食品等を受け取る場所（フードドライブ）を社協の窓口や地区センター・地域センターなどが担っていることを知りました。

いずれは本連絡会で協力することも検討可能ではないかと思いき、まずは三育ライフ東京事業所でやってみようと決断して、社協と打ち合わせを行い、フードパントリー「ひよこ」の代表の方々とお話ししました。

法人の玄関で食品等をお預かりし、たまったら「ひよこ」の方に連絡して取りに来ていただく。それだけで良いということでチャレンジすることにしました。

社協だよりも掲載していただき、小さなボックスを用意して、法人の玄関に置きました。職員には朝礼等で協力をお願いし、近隣の方々にはポスターを掲示してお知らせしました。思ったよりたくさんの反応があり、いつの間にかボックスはいっぱいになっていました。中身はカップ麺やレトルト食品、缶詰など様々なものでした＝写真・左＝。シャロームの職員からの提供品が多いようですが、地域の方もおられました。

5月実施の食の支援周知用ポスター（主催：フードパントリーひよこ）



効果や課題を検証中！

活動を始める前は、現場の職員にかかる負担など気になる点もありましたが、実際に始めてみると負担感はほとんどなく、何より気軽に地域に貢献できるため、職員にも好評です。

小さな小さな地域貢献ですが、少しでも協力できたらと始めた活動です。今は試行的に活動し、効果や課題を検証している段階ですが、新たにチャレンジする法人が増えたらうれしいです。



寄せられた食品等は必要な方へ無償で配布されます

会員法人の“わ”（会員紹介コーナー）

皆さまの「もっと知りたい、知らせたい」にお応えして、会員法人（事業所）の魅力や活動情報をお届けします。今号は、『陵風会 特別養護老人ホームみどりの丘（上の原1-2-4 2 / 指定介護老人福祉施設）』です。



社会福祉法人陵風会は、平成11年6月に創設し、鹿児島県にケアハウス西陵、グループホーム西谷山、特別養護老人ホーム龍郷の里、グループホームわせを運営しております。

平成28年春に東久留米市に大型施設として新設された「特別養護老人ホーム みどりの丘」は、特別養護老人ホーム（ユニット型108床、従来型36床）、ショートステイ、デイサービス、認知症対応型デイサービス（R5/6/1～R6/5/31 休止中）、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所を併せもち、地域福祉の拠点となる施設を目指しております。

お客様やご家族が安心して過ごしていただけるよう満足度の向上を図り、お客様の意欲と可能性に焦点をあて、自立を支援するケアに努めています。

また、地域福祉のニーズに貢献できる、住民の方々が気軽にお越しいただけるような地域に開かれた施設づくりに取り組み、在宅での生活が困窮している要介護高齢者の「終の棲家」としての役割を果たすとともに、在宅復帰の役割も担っていきたいと思います。

電話042-470-0645



玄関を入ってすぐの地域交流ロビー。コロナ禍以前は、近隣住民が気軽に集える様々なイベントを実施していました



安心して過ごせるよう設計された個室。自然に囲まれているため、窓からの景色で季節の移ろいを感じることができます

令和4年度の事業・決算報告

令和4年度は、改めて本連絡会の地域での役割と機能を確認し、これまでの検討の結果を具体的な取り組み（事業実施に関する適切性や可能性などを検証するためのヒアリングや情報収集、情報交換・交流会の開催、広報紙の発行等）へと変換できた1年となりました。

決算は、総事業費が52,575円、次年度繰越金は2,575円となりました。



事業報告の詳細はこちら

第8回総会にて、役員（会長、副会長、監事）及び幹事会幹事が選任されました。任期は、令和7年度末までの2年間です。幹事会幹事の任期の定めはありませんが、役員に合わせて改選となりました。

なお、ここで本連絡会設立当初から約5年間に渡って監事としてご尽力くださった龍鳳の苅部前理事長がご勇退されたことを報告します。誠にありがとうございました。



◇ 役員・幹事会幹事をご紹介します ◇

会長



しおん保育園
早川理事長

副会長



イリアンソス
磯部理事長



三育ライフ
東海林理事長

監事



くるみ保育園
今井理事長

幹事会幹事 ※早川理事長と磯部理事長は役員と兼務



三育ライフ
我謝統括施設長



さいわい福祉センター
河野所長



マザアス東久留米
古谷施設長



くるみ保育園
小又園長

【発行情報】

発行人 東久留米市内社会福祉法人連絡会 発行日 令和5年9月6日

連絡先 同連絡会事務局（滝山4-3-14 社協事務局内）

電話 042-471-0294 ファクス 042-476-4545 メール info@higashikurume-shakyo.or.jp